

被ばく低減対策好事例集

場 所		分 類		番 号	28-23
原子炉建屋内	RB	Z 1	① 時間		
タービン建屋内	TB		2 距離		
R ZONE	R		3 遮へい		
Y ZONE	Y		4 線源の除去		
G ZONE	G		5 遠隔、ロボット化		
その他(プロセス主建屋)	Z		6 汚染拡大防止		
			7 その他		
内 容		モックアップトレーニングの実施			
作業部位		プロセス主建屋通路			
概 略		実際の環境を模擬したモックアップトレーニングを行い、作業時間の短縮を図った。			
評 価 ① 定性 ② 定量	効 果		対策前	対策後	
		被ばく線量(mSv)	--	--	
		人工数(人日)	--	--	
事例詳細		<p>対策前 被ばく低減のためには、作業時間の短縮が不可欠であった。</p> <p>対策内容 作業時間の短縮を図るため、実際の作業環境を模擬したモックアップトレーニングを行った。</p> <h2>モックアップトレーニング</h2> <ul style="list-style-type: none"> ・実際の作業環境に近い状況を再現し、作業時間の短縮を図った。  <div style="border: 1px solid black; padding: 5px; margin-top: 10px;"> <p><注意点> 作業者の配置、動き、機器の取り扱い手順、着用する保護具などをすべて現場と同様に実施することが重要です。</p> </div>			